

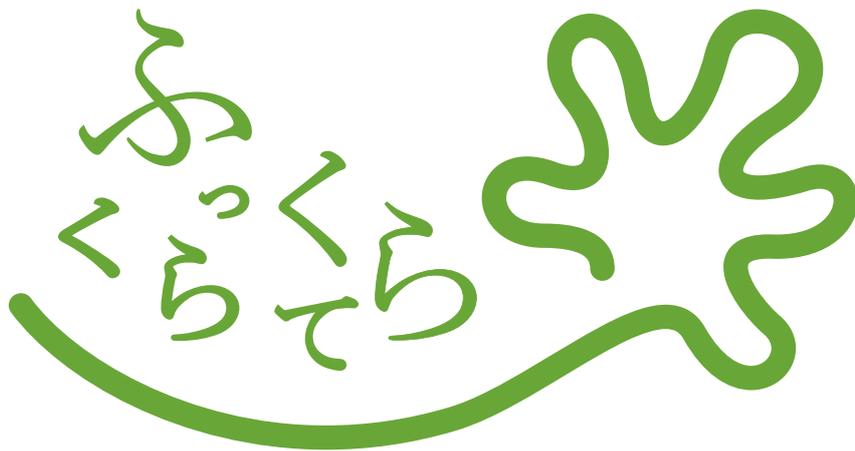
「ふっ」と笑顔になる。

「て」を伸ばせば望みに届く。

探せば「ふく」も見つかる。

ふっくらくらて。

鞍手町の新しいロゴマークが  
決まりました。



「ふっくらくらて」は、鞍手町のコミュニケーションマークです。

### 【ふっくらくらて】[名詞]

鞍手町にあるヒト、モノ、コト、バショについて、良いところを見つけ出し、  
育て、デザインすることによって町民みんながふっくらと幸せになるさま。

現在、町ではロゴマークの規格、使い方や用途など幅広く使用できる方法を検討して  
いますので、詳しいことは決まり次第広報などでお知らせします。



# ふっくらくららてができるまで!!



あなたは鞍手町のどんなところに魅力を感じていますか？

平成18年度、第4次鞍手町総合計画策定のために実施した町民アンケートでは、この問いに、約50パーセントの人が、「町に愛着があるから」と答えていました。次に多かった答えが「自然や風景」「近所との人間関係」となっていて、居住年数が長い人ほど、町に愛着を感じていることもわかりました。

しかしながら、「活気があり発展が期待される」には、わずか3パーセントの人しか魅力を感じておらず、このことが定住促進を妨げている一要因となっていることは否めません。人はイメージにより行動するとも言われています。また、そこに住む人たちが「より良い地域イメージ」を抱くことが、活性化の力ギになる、という考え方もあります。

このような視点から、町の魅力を町外にPRすることはもちろん、私たち一人ひとりが町への愛着心を実感し、共有することを目的に、町では第4次鞍手町総合計画後期基本計画の中でイメージアップに取り組むことになりました。

この町の新しいコミュニケーションマークをさまざまな場面で積極的に活用していくことで、まちづくりや地域の活性化につなげていきます。

## ふっくらくららてを知ってもらう

「ふっくらくららて」というコミュニケーションマークを知ってもらうこと。そのため、役場庁舎を拠点としてできるだけ多くの場所で見られる機会を増やしていきます。

## 役場が率先して取り組む

まずは、役場が率先して「ふっくらくららて」のアピールについて取り組んでいきます。町内外を問わず、多くの人が使う公共施設、ホームページ、パンフレットなどに活用していくことで、鞍手町のイメージを効果的に町内外に発信していきます。

## 段階的にできることからやっけていく

鞍手町にとって、新たなまちづくりはまだ発展途上です。そのため「ふっくらくららて」として目に見えるものは今のところ多くはありません。一度に莫大なお金をかけてハードを整備し、急激にイメージを刷新するのではなく、段階的にできることからやっけていきながら、少しずつ新たな鞍手町のイメージを形成していきます。